

フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行：中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.johas.go.jp/>



ご挨拶

院長 佐藤 啓二

立春とはいえ寒さが残る今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

当院では新型コロナウイルス感染症に対して、R2年12月より専用HCU8床を運用しておりました。コロナ第4波(R3年5月12日ピーク)に対応すべく6月1日より21床(内ICU1床)とし、さらに第5波によりR3年8月末病床占有率が90%を超えた為、R3年9月6日より26床(内ICU1床)運用としました。また、月3回、二次救急病院における名古屋市コロナ輪番を務めてきました。さらにワクチンについては、当院職員を除き、通院患者さんや周辺医療機関の職員の皆さん2,984名(2回接種済)に接種しました。

名古屋市南部地区において、地域医療を通じ皆さんの健康にご奉仕することが、いくぶんか実現できたのではないかと考えております。

ポストコロナを見据えて、病院機能を一から見直す作業も行ってきました。外来受診については、診療後の会計に係る手続き(計算書の提出から自動精算機の利用まで)に長時間を要し、ご迷惑をおかけしていたしましたので、この手順を見直し、計算書提出を不要にすべくシステム改善に取り組んでおります。入院については入退院支援センター機能を拡充し、書類を含めた入院手続きをほぼ外来時点で終えるように作業手順等を見直しました。また、よろず相談室と入退院支援センターの改修工事をR4年度に予定しております。

さまざまな改革が実を結ぶR4年度には、待ち時間が短縮され、有効利用をしていただける環境と、入院直後より検査・治療が行える体制構築が整うものと考えております。

職員一同、力を合わせて、地域医療に貢献してまいりたいと考えております。今年もよろしくお願いたします。

今月号のお知らせ

- ①ご挨拶……………院長 佐藤 啓二 ………………副院長 丸井 伸行
- ②感染対策は手洗いとマスク着用の二刀流でバッチリ?
…感染管理室 感染管理認定看護師 福原 順子 ………………理学療法士 杉山 統哉
- ③当院職員が表彰されました! ………………
- ④令和3年度 患者満足度調査の結果について
編集後記 当院の理念 当院の基本方針


 看護師

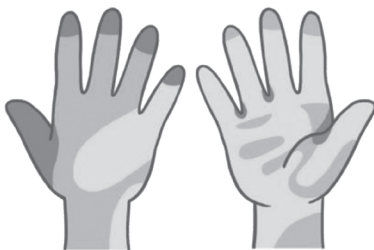
感染対策は手洗いとマスク着用の二刀流でバッチリ？ ～ちょっと待って！そのやり方、大丈夫ですか？～

感染管理室 感染管理認定看護師 福原 順子

2020年1月16日、日本国内で初の新型コロナウイルス感染者が報告されてから、はや2年。みなさんの生活の中に、手洗いやマスクの着用など感染対策は、当たり前のように溶け込んでいると思います。しかし、感染者が減ってきたり、いつも同じことを繰り返したりしていると、いつの間にか気がゆるみ、「ちょっとくらい、いいだろう…」なんて甘い気持ちになっていることはありませんか？新型コロナウイルス感染症は、感染力の増した新しい変異株が次々と生まれてきており、終息は見えてきません。また、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザや肺炎・ノロウイルスなど様々な細菌やウイルスが、くしゃみ・せきなどの飛沫もしくは手を介して口や鼻の粘膜から体内に侵入し、みなさんの体を脅かします。今も昔も、感染対策の基本は、手をきれいにすること、口や鼻を守ることであり、ほかの人に拡げないことです。そのためには、正しい方法を確認し、実践することが大切です。

1. 正しい手洗い方法

指先・指の間・親指・手首を意識して洗っていますか？



薄い部分は比較的注意、濃い部分はしっかり注意して洗うポイントです！



2. 手洗いの5つのタイミング

必要なタイミングで手洗いできていますか？



3. 正しいマスクの着用

口や鼻は出ていませんか？





医師

当院職員が表彰されました！

総務省 令和3年度救急医療功労者表彰（総務大臣表彰）



副院長

丸井 伸行



この度、「令和3年度救急医療功労者表彰」を受賞しました。（総務大臣表彰）

職員全体の救急医療に対する貢献が認められたと思います。引き続き、地域医療を支える所存です。今後ともよろしく願いいたします。

独立行政法人労働者健康安全機構本部 令和3年度優秀な研究者に対する表彰



理学療法士

杉山 統哉



「脳卒中患者の日常生活動作（ADL）の改善に及ぼす介護力の影響」（多施設共同研究）が評価され、受賞しました。

ご協力いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。今後も研鑽を深めて参ります。

令和3年度 患者満足度調査の結果について

患者サービスの向上を目的として、アンケートを配布し、来院された患者さんに記入いただきました。

アンケートの内容は、「1. 不満」から「5. 満足」までの5段階評価で、「満足度」を調査するものです。今年度の調査では、回答方法を追加し、アンケート用紙の他にスマートフォンでも回答できるよう設定しました。

【実施日】 外来調査：2021年9月30日 入院調査：2021年9月28日～10月25日

【方 法】 患者さんにアンケートを配布。

【結 果】

外来の満足度		前年度比 (%)	入院の満足度		前年度比 (%)
診療面全般	75.7%	-9.1	診療面全般	92.9%	-2.2
接遇面全般	74.9%	-7.3	接遇面全般	92.1%	-2.5
診察室等環境面	73.0%	-6.5	診察室等環境面	83.3%	-1.1
設備	68.1%	-10.3	設備	82.6%	+1.9
総合評価	76.4%	-11.2	総合評価	93.4%	+1.5

★満足度とは？

無回答を除いた全体に占める、「4. やや満足」、「5. 満足」と回答した人の割合（%）です。

★調査結果を踏まえて

外来の満足度については、総合評価は76.4%となり、前年度と比べて下がりました。総合評価が約10%下がり、個別の項目に関しても、厳しい評価となりました。

入院の満足度については、総合評価は93.4%となり、前年度と比べて上がりました。一方で、診療や接遇等に関して満足度が少し下がりましたので、依然として改善の余地があります。

本調査結果及び患者さんからいただいた意見を受けて、改善に向けて努めて参りますので、よろしくお願いたします。また、コロナ禍の中で調査にご協力いただき、ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

編集後記

新型コロナウイルスが日本で確認されてから、2年経過しました。コロナ感染を完全に防ぐことは困難な状況ですが、その中で、できる限り感染を拡げないように対処することがより一層重要となっております。今後もコロナへの警戒を怠らずに取り組んでまいります。本年もよろしくお願申し上げます。

当院の理念

納得、安心、そして未来へ

当院の基本方針

- ・医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供